

新作能『ヴェニスの商人』

しょうにん

宗片邦義作 (2017.03)
むなかたくによし

Noh: *The Merchant of Venice*

By MUNAKATA Kuniyoshi

While *The Merchant of Venice* has been interpreted as both a comedy and a tragedy, Noh plays usually follow the format of tragedies rather than comedies. As such, this play could be adapted into a Noh play by focusing on its themes of marriage and justice. Such an adaptation would pursue Shakespeare's intention as well as address problems that we face today: appearance and truth, justice and forgiveness, and the nature of love.

構想：喜劇とも悲劇とも解釈されるシェイクスピアの『ヴェニスの商人』を能に翻案し、結婚と裁判に主題をしばることで、シェイクスピアがこの作品で意図したものは何か、また今日われわれ自身が抱える諸問題について考える一助とする。口語表現を多用し、能の初心者にも楽しめる、わかりやすく面白い新作能とする。参考『船弁慶』

時代：一六世紀

所：イタリア

曲柄：四番目（現在物）

シテ：ポーシャ。前場、ベルモントの貴婦人。後場、裁判官。

ツレ：ネリツサ。ポーシャに仕える女。前場のみ。

ツレ：バツサーニオ。ポーシャの求婚者。ヴェニスの商人アントーニオの友人。前場のみ。

ツレ：シャイロツク。ヴェニスの高利貸。後場のみ。

地謡（三・四名） 囃子方ノ後ロニ坐シ、見本ニテモ。

囃子（太鼓ナシ） 新作ナレバ言葉聞キ取レルヨウ抑エテ、アンサンブル重視。

後見（二名）

作り物ナシ。小道具（小箱ナド）ナシ。

前場

（無囃子ニテ、シテ、ポーシヤガ、ツレ、ネリツサヲ伴イ登場）

地 「金銀鉛きんぎんなまりの箱はこ選えらび。金銀鉛の箱選えらび。父の念願ねがひや籠こもるらん

詞
シテ「イタリヤはベルモントの」ポーシヤと申します。父の「遺言ゆいごん

により。私の絵姿えすがたの入こぼった小箱こぼこを選えらんだ男性ひとと「結婚するこ
とになっております。意のままにならぬは「残念にも思われ
ますが。父の願ねがいが叶かないますれば「嬉うれしく存ぞんじます

（シテ、脇座辺ニ座ル。ツレ、メリツサ舞台正面ニテ）

ツレ「ポーシヤさまにお仕つかえする」ネリツサと申します。ポーシ
ヤさまは大富豪だいふごうの「ひとり娘むすめなれば。その遺産いさんと美貌びぼうと心こば
えの美しさを「伝え聞き。世界各地より王侯貴族が求婚こゝろまにま
いり」箱選はこびをなされますが。いまだその絵姿えすがたの入こぼった小箱
を選えらばれた方かたは「おられません。なぜと申すに皆様当然たうぜんのこ
とながら「金の小箱こぼこを選えらばれるからです。小箱にはそれぞれ
銘めいが刻きざんであり金の小箱には「我を選えらぶ者はすべての者が欲ほ
するものを得うべし」とあり。箱の中には「光るもの必ずしも

金ならず。汝外観なんじがいかんに惑まどわされる者よ」と。ところで「急ぎ申し上げますが。皆様このことは「決して口外こうがいなさいませんよう。箱選びなされる方々も「これはお約束やくそくで。もう一つの「お約束は。この箱選びに失敗しっぱいなさらしたら一生いっしょう「独身をつらぬかれること。この「二つを約束なきつて箱選びをなされるのです。またまれに「銀の小箱を選ばれる方もあり。その銘めいには「「己に相応ふあひしきものを手に入るべし」と。しかし中に入っている絵は「愚か者の絵なのです。重ねてお願いいたしますが皆様今日のお話は「決してどなたにも口外なさらしてはいけませんよ。さて本日は「ヴェニスより。特に家柄いえがらも身分みぶんも「財産も持たぬ青年せいねんが。箱選びに「お見えになるとのこと。どのようなことに「なりますやら

(ツレ、バツサーニオ、橋掛リニ登場。ネリツサ、ポーシヤニ向カイ)

ツレ「ヴェニスより」お若い方がお着きになりました。大そう「ご丁寧な言葉遣いごていねいなことばづかいで。また高価なお土産物みやげものを「お持ちになりました

(次ノシテ傍白ヲ引キ出ス囃子ニ工夫アリ)

シテヨワ不台 (傍白)「これは娘の恋心こいこころ。なぜかこのお方なら。お別れは

この身が半分はんぶんに引き裂きかれそう。いえいえ私のものすべてあ
の方かたのものにも (立ち上がり)

詞
シテ「約束いひかぎごとは」ご存じでしょうか。ならば箱選はこえらびは「お急いそぎな
られませんか。もしも」お間違まちがえになられたら。二度と
お目に「かかれませんか」

ツレ(バサ)「すぐにも」選えらばせていただきましょう。今は「拷問ごうもん台
に座すわらされて。いえこの上なく」楽しい拷問ごうもん台ですが

シテ「この中の一つに」私わたくしの絵姿えすがたが入いっております。私を「本当
に愛あいしてくださる御おつもりなら。必ずそれを」お選えらびになる
はずです (シテ、座ル) (囃子ばち静しずカニ) (ツレ正先ただまヲ覗のぞク体)

ツレ(バ)「父親ちちおやの」娘むすめへの愛情おもひが隠かくされているほどの小箱こばこか。こ
れまさまさに父親ちちおやの「真意しんいを見ぬく試験しけんなり

地「人はしばしば大げさな。身振みぶり手振てぶりや。話はなしぶりや外観よそめに
惑まどわされる。迷まよいの種たねは眼まなこにやどり。心を惑まどわす。如何いかな
大富豪だいかうも。外観がいかんを金銀きんぎんにて。飾かざり立たてるものではない。それ
父親ちちおやの真意しんいならずや。さればこの控ひかえめの。目立なまたぬ鉛なまりの小

箱なるか。その銘に曰く。「我を選ぶ者はその持てる一切を
投げ打ち。全てを犠牲にせざるべからず」

ツレ詞(バ)「なにに。」「我を選ぶ者はその持てる一切を投げ打ち。」

全てを犠牲にせざるべからず」。それ愛する娘をひとり遣せ
る父親の「真意なるべし」

(囃子工夫アルベシ。 ヤガテバツサーニオ、鉛ノ小箱ヲ開ケル)

ツレ(バ) カカル「これぞまこと美しきポーシヤ様の絵姿

地「これぞ工の神わざ。目が動く。唇が開く。ああこの目の美

しさ。眩しさ。言葉には言い表せぬ美しさ

ツレ「詞書あり(読ム)」「外観によりて選ばざる者に」恵みあり。か

く「幸いを得しうえは。ほかに新しきを「求める勿れ

(シテ、立上リ)

シテ「その目に映る」この私。これが「ありのままの私。でも貴方

の為ならさらに「二十倍も。いえ」一千倍も美しくなりまし

よう。 カカルなん「何の心得もなく。教育もなき。小娘なれど

地「この身も。わたしの持ち物も。すべてはあなたのお手に。こ

の指輪とともに。これは決して失くされませんように

(シテ・ツレ、歎ビノ相舞、短ク)

(ツレ、ネリツサ、バツサーニオニ手紙ヲ渡ス)

地「手紙を読めばたちまちに。手紙を読めばたちまちに。男の頬

より血の氣失せたり。彼が友人アントーニオの船が難破し。

船が難破し。それを担保に借りたるバツサーニオの。求婚

旅行費用の三千ダカット返済できず。すでに返済期限切れ。

証文に書きし文言により。今や死を覚悟せり。最期に一目会

いたしと。ポーシャ驚き訊ぬれば。三千ダカット借りたるは

ユダヤ人の高利貸。返済できねば。アントーニオの肉一ポン

ド切り取りてよしと。バツサーニオの命にも換え難き親友なり

ツレ詞「僕はこれで無一文どころか」それ以下に。さらに「最大

の親友。あの古の「ローマ人気質の。気高い精神の」親友を

失うことに

シテ「それは」なりません。三千ダカットの二倍にも三倍にもし

て「返済し帳消しに。それにはすぐにも」教会へ。私をあな

たの妻となされば私の財産はすべて「あなたのものに。これ

わが父の「ご遺志ならずや。急ぎ教会にて式を挙げすぐ」ご

出立ください。元氣をお出しこれからは「苦勞を共に

ツレ（バ）「ああ何と有難き 励ましのお言葉。されば」急ぎ教会へ

「中入り

後場

（アイ狂言ナシ。囃子インタールド）

（ツレ、シャイロック登場）

ツレ^詞「ヴェニスの商人」アントーニオ。奴はおれのことを「無慈悲

な高利貸とぬかしおる。」無利子で金を貸しやがる。それがキ

リスト教徒の「仁愛だと。それが俺の商売の「邪魔なのだ。

御慈悲だと？おれの「証文通りにやってくれ。ただ」それだ

けだ。もう何も「言うことはない

（シテ、ポーシャ登場。裁判官ニ変装シテイル）

シテ^詞（ボ）「人の為に善いことをして」後悔したことはない。しか

し従弟の「ベラーリオ博士に代わって。果たして私に裁判官

が「務まるであろうか。いえいえ堂々と」男らしく。無いも

のも「あるかのように

地「人は外観や話しぶりに騙されるもの

シテ^詞「さて」シャイロック殿よ。世間ではそなたは残忍な敵役を「

演じているだけ。」誠は善人。最後の最後に 「憐みの心を

示してくれようと

地「されどシャイロック無言なれば。裁判官は続けたり。即ち慈悲
と憐憫は正義に勝る美德なり。返済期限切れたれば。肉一ポ
ンド切り取るはあまりに無慈悲。相手は借金を二倍三倍にも
して返済したいと。金を受け取り抵当は免除して。そんなつ
もりにてはなきか

ツレ詞(シャ)「それがしは」証文通りの抵当をいただきとう存じます。

なぜ三千ダカットではなく「肉一ポンドか。申し上げにくい

ことなれどこれまでの「深い憎しみ」その為の訴訟。されば「

正義の裁きを願います。それが出来ぬならヴェニスの掟は「

有名無実

シテ「ならば改めて」証文を見せてもらおう

地「証文見れば確かに期限切れ。要求は筋が通り。相手もそれを

認め。三倍の金を返すと。金貸しそれを頑なに拒めば。裁判官
はおもむろに再び慈悲を説きたりし

地「それ慈悲とは。慈悲とは天より降りきたる。恵みの雨の如き
もの。与える者にも受ける者にも恵みあり。正義のみにては
人は救われず。慈悲は正義に勝る美德なり。この地上にて王

者に相応しきは畏怖尊厳。それ以上に慈悲の心なり。それこそ地上の権力を神に近づけるもの。それは神の御心とも。祈る者に慈悲あれかし
(シャイロック、ナイフヲ研グ)

ツレ詞「時間の無駄ぞ」裁判官殿。早く証文通りの「お裁きを

シテ「されば」アントーニオ。その胸に「刃を覚悟せねばならぬぞ

ツレ「証文には心臓」すれすれにと書いてある (囃子ナシ)

地「ヴェニスの商人アントーニオ。この時バツサーニオに語りたり。君が為ることここに至ると嘆き給ふな。バツサーニオに親友なかりしや。わが友情を新妻に。裁きてもらい給へと

ツレ詞「時間の無駄ぞ。早く証文通りの「正義のお裁きを

シテ「されば」やむを得ず。証文通りの正義の裁きを「下すべし。

「この商人の肉」一ポンド。正確に肉一ポンド「切り取るべし。

されど血は「一滴も流すことあたはず。これ」証文通りの判決なり

地「血は一滴も。流すことあたはず。これ。証文通りの判決なり

ツレ詞「それが法律でございますか

シテ「さよう法律はその「精神を尊び。文言にこだわるべきもの」

ならずとも。そなたが「文言にこだわり。」それを正義とこだわる故に。証文通りの「正義の裁きをなしたるなり

ツレ「それでは申し出の「三倍受け取りましょう

シテ「待て。それはならぬ

地「ヴェニスの法により。ヴェニス市民にあらざる者。市民の生命

を奪わんとせるは。財産の半分は相手方に。他の半分は国庫

に収むべしと。かつ罪人の生命は。公爵の裁量に委ねらる

「公爵慈悲もて赦したれば。命助かり罰金も軽減されて。罵声

のなかを。よろめきながら退場せり (ツレ、橋掛りへ)

キリ

地「金銀鉛の箱選び。父の遺言の箱選び。いかなる願ひや籠めら

れし。金銀珠玉や財宝の。虚飾に惑わさるなかれ。友の命を

救わんと。裁判官にも変装し。人肉裁判さばきたり。正義に

勝る美德あり。慈悲と憐憫。神の心に近づかん。娘こそ親の

誇りなれ。父の遺言生かしたる。この娘ぞ親の誉なる。親の

念願ぞ有難き。親の念願ぞ有難き